



澄子先生すてきな本をありがとう!(澄子文庫オープン)

2月2日(火)に故與那覇澄子先生の寄付によって開設された「澄子文庫」のオープニングセレモニーを行いました。セレモニーには與那覇朝一様、嘉手苅教育長、元本校PTCA役員で組織された一期会の皆さんと児童を代表して6年1組さんが参加し、和やかな雰囲気の中で執り行われました。與那覇朝一さんからは、「すてきなセレモニーを開いてくれて感謝しています。澄子もきっと喜んでくれると思います。」とのコメントをいただきました。嘉手苅教育長からも激励のメッセージをいただき、児童を代表して中田開斗さんが、「これからも澄子文庫の本と澄子先生の想いを大事にし、読書を楽しみたいと思います。」とお礼のあいさつを述べました。また、澄子文庫の開設にあたり、児童や先生方に購入したい本の選書会を行ったり、澄子文庫まつりを実施したり、着々と準備を進めてまいりました。教頭先生には澄子文庫の看板、1年担任の石川優花先生には、澄子先生のイラストを描いたスタンプを作成してもらいました。今後も本が大好きな中原っ子の読書活動の充実に資するよう、毎年蔵書を増やし長く有効的に活用していきたいと思っております。與那覇澄子先生、朝一様に心より厚くお礼を申し上げます。

下記に2月6日(土)琉球新報に掲載された関連記事を紹介いたします。

中原小に「澄子文庫」開設



澄子文庫設置を喜ぶ児童や夫の與那覇朝一さん(前列右から5人目)ら＝2日、うるま市の中原小学校

【うるま】昨年世界した與那覇澄子さん(享年79)が生前、教頭を務めたうるま市の中原小学校で2日、「澄子文庫」設置のセレモニーが開かれた。澄子さんは同校の図書購入に役立ててほしいと1千万円を遺していた。夫の朝一さん(82)＝宜野湾市＝が昨年8月、うるま市役所を通して寄付した。同校は寄付金を活用し、文庫に置く本計500冊を購入した。

元教頭・故與那覇さんの寄付活用 550冊、児童らが選ぶ

うるま



読みたい本を選ぶ児童ら

セレモニーは図書室で行われ、人数を制限し6年生のみが参加した。本は1、6年の児童や教諭らが選書した。絵本や小説、図鑑などを購入した。来年度以降も購入を続ける。

文庫設置に向け、文字を彫った木の看板や、澄子さんをデザインしたスタンプを作った。スタンプは文庫の本に押されている。

セレモニーで朝一さんは「子どもたちの喜ぶ顔が見られて、澄子も天国で感動していると思う」と語った。目取真淳校長は「中原小に澄子先生が大きな福をもたらしてくれた」と感謝した。

嘉手苅弘美市教育長も参加し「読書を通じ、夢を抱いたり、知識を得たり、豊かな心を育んだりしてほしい」と澄子先生も願っていると思つたと伝えた。

セレモニーが終わると、児童らは早速、澄子文庫からお目当ての本を選び、借りていった。図書室を出る時は、朝一さんに「ありがとうございます」と頭を下げて、感謝の言葉を述べていた。同校は本年度「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣賞を受けており、読書に熱心な子どもが多い。



児童会役員認証式

新児童会役員認証式

一月五日(金)に新児童会役員認証式を行いました。これまで学校のリーダーとして頑張ってきた6年生の児童会役員に感謝すると同時に新役員にも新しい学校づくりのリーダーシップを発揮することを期待しています。新役員を以下に紹介します。

宮保貴汰	又吉結衣	仲里葉珠奈
金城輝大	伊波朋花	徳里政春
仲里奏人	松田桜子	屋宮裕乃